

J E M A S 2018 年 10 月 セミナー

～「パリ協定」「SDGs」とは何か、企業活動の原点に立ち返って考えてみよう～
～企業の社会的責任とは何か、有限な資源を如何に使っていくか、誰も取り残されない社会とは～

自然災害や猛暑に代表される地球温暖化の進行、貧困問題に代表される格差や差別、この中で企業の社会的責任は一層大きなものとなっています。

これらの問題を解決し、我々の道筋を示すものとして、2015年は画期的な年となりました。一つは年末のパリ協定の合意であり、今一つはSDGsの国連における採択です。

気候問題に関する世界的取り組みと世界の持続性維持の目標構築とこれに向かったの取り組みは、今後の地球全体の課題解決に向けて、大きく一步を踏み出したといっても過言でもありません。今回のセミナーでは、SDGsに至る経緯、SDGsの目指すもの、目標に対して具体的な取り組み等、企業活動のあり方やその目的、さらには我々が取り組むべき持続性について考えてみたいと思います。

セミナーの講師にはJEMASの顧問で、企業のCSR経営、GRIから近年ではSDGs等この分野で多年に亘りこの分野を指導してきた後藤敏彦さんに加えて、三菱UFJ R&Cの加藤祥子様、カーボンプライシングの動向の推移をコンサルティングオフィス・松山の松山俊明様にお話いただくことで計画しました。今回のセミナーも、参加者の皆さまにとって眼から鱗が落ちるのではないかと期待しています。多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2018年(平成30年)10月13日(土) 13:30～16:50 (受付開始13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」
〒113-8658 文京区弥生2-12-16 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)
東大農学部正門を入ってすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会の挨拶 小山 富士雄 (JEMAS 理事長) 13:30～13:35

講演1「CSR、GRI、グローバルコンパクトからSDGsへ

持続的な成長と社会の信頼確保にむけて企業経営のあるべき姿」

JEMAS 顧問 後藤敏彦 13:35～15:05

講演2「SDGsとは何か、個々の企業の具体的取組み」

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部社会システム共創部

チーフコンサルタント 加藤祥子氏 15:20～16:05

講演3「カーボンプライシングの現況と今後の方向性について」

コンサルティングオフィス・松山(TREIN所属) 松山俊明氏 16:05～16:50

講師を交えてのディスカッションはそれぞれの講演の最後に予定しています。

主 催：NPO法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

定 員：30名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：学生 無料、資料代として会員の方は500円、一般の方は1000円いただきます。

申し込み先 jemas@y9.dion.ne.jp [2018 JEMAS 10月13日セミナー 受付係]

なお、セミナー終了後、講師を交えての意見交換会を予定しています。ぜひ、ご参加ください。

会場は東大農学部構内のアブルボア 2 F、会費は 4000 円を予定しています。